

S **惣菜** UZAI

JAPAN Ready-made Meal

一般社団法人 日本惣菜協会



Japan Ready-made Meal
Association

私たち一般社団法人日本惣菜協会は、お客様に「日本の食文化の継承と、新たな食の創造を通じて、明日のゆとりある豊かな生活」を提供し、「すべての食産業と生活者との信頼できる『情報の架け橋』」と呼ばれる存在を目指します。私たちにとってのお客様とは、「『人』『食』『環境』の良い関係を願う世界の人々」です。

会長挨拶

2019年の惣菜市場規模は10兆3,200億円となり、食産業の中でも成長産業として注目されています。「惣菜」はまさに、毎日の国民の食生活に欠かせない存在であり、消費者の中食への期待はさらに高まっていくものと考えております。

一方で、HACCP制度化や食品表示制度をはじめとする法改正・慢性的な労働力不足・不安定な原材料調達等の様々な課題に直面するとともに、近年では、「食品ロス削減」や「廃棄プラスチック」が世界的にも大きな課題となるなど、業界を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

業界課題を少しでも解決し、健全な業界の在り方を発信しながら、会員の皆様の事業活動に貢献することが協会の使命と考えております。農林水産省をはじめ各行政機関と連携しながら、業界の健全な発展に寄与できるよう、今後の協会運営を推し進めてまいります。

最後に、「惣菜産業」の使命は、食を通じて世の人々に幸せと健康をもたらすことだと考えております。水道や電気が生活に必要な不可欠のように、惣菜が「食のライフライン」であることに、私たちは誇りと自覚を持って、より良い業界を作り上げていきたいと思っております。本冊子を通じて、一人でも多くの方に当協会の事業内容や取り組みについてご理解をいただければ、誠に幸いです。



会長 平井 浩一郎

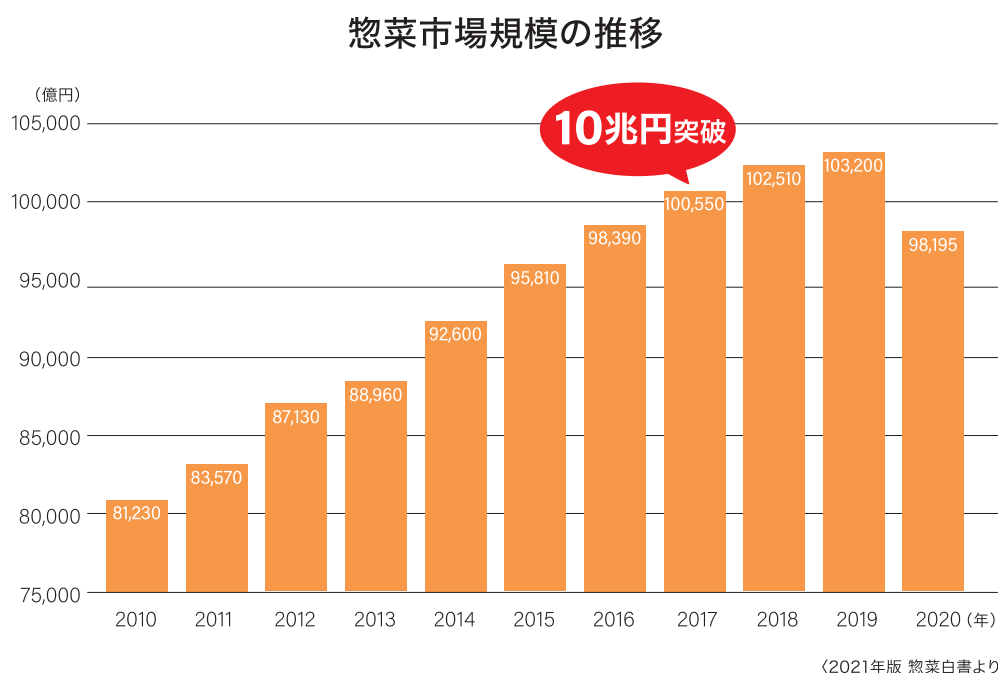
沿革

- | | |
|--------|---|
| 1977 年 | 日本惣菜協会設立 |
| 1979 年 | 社団法人日本惣菜協会設立許可 |
| 1993 年 | 惣菜管理士三級(3月)、二級・一級(10月)試験実施 |
| 2004 年 | 惣菜白書発刊 |
| 2010 年 | 惣菜製造管理認定(JmHACCP)事業開始 |
| 2011 年 | 惣菜・弁当(持帰り)の情報提供ガイドライン策定・公表
ホームミールマイスター資格認定事業開始 |
| 2013 年 | デリカアドバイザー資格認定事業開始
公益法人改革により、一般社団法人に移行 |
| 2015 年 | 外国人技能実習「そう菜製造業」職種認定、協会が試験機関となる |
| 2018 年 | 「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」の手引書策定 |
| 2019 年 | 新法人「(一社)外国人食品産業技能評価機構」設立
外国人技能評価試験実施機関を協会より分離、新法人では「特定技能測定試験」を開始 |

事業概要



惣菜市場規模



一般社団法人 日本惣菜協会 会員 616社

(2021年5月10日現在)

正会員 361社

鳥取

(株)マルテSF

島根

(株)出雲みらいフーズ
(株)キヌヤ
(株)大惣

徳島

(有)グリーンランド
四国化工機(株)
(株)徳冷
(株)マルハ物産

岡山

(株)魚宗フーズ
三友食品(株)
(株)つるや
(株)仁科百貨店
(株)ハートデリカ
(株)藤屋
わかば食品(株)

香川

(株)キングフーズ
(株)フードテック
(株)藤井食品
(株)ヨコレイ

広島

(株)ISE広島育ち
旭総業(株)アステピア
(株)イズミ
(株)門井商店

愛媛

愛麺(株)
(株)クック・チャム
(株)クック・チャム四国
(株)クック・チャム my mama
四国医療サービス(株)
日本食研(株)

(株)ダイエツクックサブライ
広島アグリフードサービス(株)
広島駅弁当(株)矢野工場
(株)マイ・コック
(株)ゆめデリカ

日本食研製造(株)
日本食研ホールディングス(株)
(株)ビージョイ
(株)フードサポート四国
(株)フジデリカ・クオリティ

山口

農水フーズ(株)
(株)丸久
ミートセンター杉本畜産(株)
(福)緑山会

高知

(株)アピタ
(株)サニーマート

新潟

(有)石倉製麵所
(株)ウオロク
(株)木村食品
(株)クックライフ
サトウ産業(株)
(株)佐藤食肉
(株)サンキューオールジャパン
(株)三幸
タカノ食品(株)
(株)ハイブライ
原信ナリスオペレーションサービス(株)
(株)ひまわり食品
(株)マツフーズ
(有)みやけ食品 新潟営業所

富山

アイディック(株)
(株)アルデジ
(有)こでら
(株)三和製菓
(株)竹勘
(株)つかもと
(株)ナブロス
菱富食品工業
(株)フードシ
(株)フクシヨ
北陸ミート(株)
(株)ユーキフ

福岡

(株)イヌイ
(株)エル三和
オーケー食品工業(株)
(株)主計物産
(株)クックチャムプラス
(株)クックチャムマイシヤ
ケアユー(株)博多工場
(株)セイブ
(株)NAGAI
(株)はたなか
(株)不二食
(株)むすんでひらいて
明治屋産業(株)

佐賀

(株)九州ダイエツクック

沖縄

アンリッシュ食品工業(株)
沖食スイハン(株)
三高水産(株)
(株)積徳商事
(株)立川フードサービス
(株)リウボウフーズ

大分

(株)くらや
(株)味里
(有)もり商事

宮崎

(社)福キャンパスの会
(株)永友食品
(株)マルイチ
ミツイン(株)

熊本

イケダ食品(株)
(株)ヒライ
(株)ヒライ給食宅配サービス
ふくとく(株)
(有)マツエダフーズ

鹿児島

マルイ食品(株)
(株)明和食品(株)
(株)山川食品

中国・四国支部

九州支部

関西支部

東海支部

海外支部

海外

NIJIYA MARKET

賛助会員 219社

アース環境サービス(株)
(株)AIHO
アイン食品(株)
青葉化成(株)
旭食品(株)
アサヒ装設(株)
(株)あじかん
味の素(株)
アツミ産業(株)
アルタン(株)
アルファ食品(株)
アンリツインフィズ(株)
(株)イーエスケイ
ELT(株)
イーストフロンティア(株)
イカリ消毒(株)
池田糖化工業(株)
(株)シシダ
石光商事(株)

伊藤忠食品(株)
伊藤ハム(株)
伊那食品工業(株)
インターテックサートフィケーション(株)
(株)ウィルエージェンシー
(株)ウィルオブ・ファクトリー
(株)ウェグフーズ
エコカーボン(株)
エスエスケイフーズ(株)
エバラ食品工業(株)
(株)エフ・エム・アイ
(株)エフビコ
エフビコチューバ(株)
エム・シーシー食品(株)
尾家産業(株)
オイシックス・ラ・大地(株)
(株)ORI
(株)大光
オタフクソース(株)

(株)籠谷
カゴメ(株)
(株)カジワラ
かどや製油(株)
(株)関東ダイエツエツグ
関東日本フード(株)
キッコーマン食品(株)
キャリアリンクファクトリー(株)
(株)キューケン
キュービー(株)
キュービー醸造(株)
キュービータマゴ(株)
共栄フード(株)
京豊エンジニアリング(株)
(株)極洋
銀河フーズ(株)
金印物産(株)
クラレイ(株)
クリアウォーターシーフーズ

(株)グローバル・クリーン
ケイ低温フーズ(株)
ケーオー産業(株)
ケンコーマヨネーズ(株)
小浅商事(株)
甲信食糧(株)
(有)粉川
国分グループ本社(株)
(株)小善本店
(株)コロノマカロニ
(株)桜通商
(株)サタケ
三幸食品(株)
サンフレッシュ中部(株)
(株)サンロード
(株)シー・アイ・シー
シーエヌシー(株)
(株)ジービーエス
CPF JAPAN(株)

シービー化成(株)
JA全農青果センター(株)
(株)Jーオイルミルズ
(株)品川工業所
シマダヤ(株)
昭産商事(株)
正田醤油(株)
(株)昭和物産
(株)昭和産業(株)
(株)食環境衛生研究所
(株)食品施設計画研究所
(有)城取フードサービス研究所
(株)新進
(株)菅原総研
(株)鈴木油脂
鈴茂器工(株)
スターゼン(株)
住商フーズ(株)
(株)星光

(株)セブン・グローバル・レミット
全国農業協同組合連合会
(株)仙台水産
(株)品川工業所
(株)ソディック
損害保険ジャパン(株)
SOMPOケアフーズ(株)
(株)大市珍味
(株)ダイショー
大成ラミック(株)
タイムマシーン(株)
太陽化学(株)
大和ハウス工業(株)
タカギ産業(株)
宝化成(株)
宝酒造(株)
宝豊酒(株)
(株)田中義英商店
(株)タニモト

タマノイ酢(株)
中央化学(株)
(株)中華・高橋
中設エンジ(株)
蝶理(株)
チヨダ(株)
辻水産(株)
テーブルマーク(株)
(株)テグノスマイル
(株)寺岡精工
デリカフーズホールディングス(株)
東海製粉(株)
東糧興業(株)
(株)東洋
(株)十勝大福本舗
トキタ種苗(株)
(株)トリトンフーズ
(株)日本機械工業(株)
(株)永谷園

(株)中西製作所
(株)ナックス
(株)にしき食品
錦町農産加工(株)
ニチパン(株)
(株)日洋
(株)ニチレイフーズ
日清オイリオグループ(株)
(株)日清製粉グループ
(一財)ニッセン品質評価
日東ベスト(株)
(株)ニッパン
(株)日本アセス
日本細菌検査(株)
日本水産(株)
日本ハム(株)
日本ビュアフード(株)
(株)日本食糧新聞社
日本特殊塗料(株)

賀詞交歓会・総会

大規模な交流・情報交換の場を提供し、
会員企業間のつながりを促進

例年600名以上が集まり、1月に賀詞交歓会、
5月に総会を開催。



懇親会

優良社員表彰式

会員企業の人材の定着と育成に寄与

5月の総会において、会員企業にて永年勤務された方や、
優良な成績を収めた方を表彰。

- 特別功績者表彰
- 功績者表彰
- 永年勤続者表彰



表彰式

海外研修

各国の食トレンドを知り、新たな視野を広げる

海外における食の最新事情を学ぶ視察ツアーを開催。

- ヨーロッパの「レディミール」を調理を交え学ぶ（ロンドン・パリ）
- 小売・外食・流通の最新トレンドを巡る（ボストン・ニューヨーク）
- 美食のバスク料理と世界一健康な食事、地中海料理を学ぶ（スペイン）
- 外国人技能実習生研修機関の視察（ベトナム・ミャンマー）



海外市場の視察

支部活動

全国8エリアで、セミナー・視察・懇親会等を
開催し、地域ごとの中食産業発展に貢献

各支部それぞれ年1～2回、時宜に合ったテーマでの
セミナー（web配信を含む）や、地域に沿った内容の
勉強会などを開催。また、各支部の会員間の情報交換・
交流のための懇親会も同時開催。

〈過去のセミナーテーマ〉

- 在留資格「特定技能」の仕組みと活用方法
- SDGsの取り組み
- 惣菜マーケットにおけるITシステムとデータ活用
- 新たな食品表示法のポイント

〈その他の活動〉

- お惣菜・お弁当の提案勉強会
- 工場視察ツアー
- ゴルフ懇親会



支部セミナー



支部懇親会

明日の惣菜を語る会

惣菜企業の若手経営者の育成・業界の発展のため、
中食に関する調査・研究・視察等を開催。（正会員限定／定員制）

- 工場・店舗視察
- セミナーの受講
- メンバー同士のディスカッション
- メンバー同士の情報交換会



ディスカッション

業界を支える人材育成のための 3つの教育プログラム

日本惣菜協会では3つの教育事業で食品業界の人材育成を支援しています。

惣菜管理士

食品業界に従事する「食」の専門家の育成

6ヶ月の通信教育 → 試験(年1回)



取得者の職種

製造、商品開発、品質管理、営業など



取得者の業種

食品メーカー、惣菜製造卸・小売・給食、流通、機械・包材メーカーなど

カリキュラム内容

三級

- 食品の特性と惣菜
- 食品安全と食品衛生
- 食中毒
- 法令と表示
- 栄養と成分
- ライフステージと栄養

二級

- 食品製造の衛生管理
- 原材料の管理
- 調理と調味
- 加工と保存
- おいしさと官能評価
- 食品表示と規格基準

一級

- 食品の国際規格
- HACCPの実践
- 基準値設定の考え方
- 食品事故とリスク管理
- 労働と安全
- 食と生活文化

食品関連事業従事者

取得者 28,872名

約2,200企業

惣菜管理士(一・二・三級)

製造

消費

販売

ホームミールマイスター

デリカアドバイザー

食に関心のある方

取得者 693名

店頭で惣菜・弁当を販売する方

取得者 2,543名
約280企業

ホームミールマイスター

食生活を豊かにする人の育成

テキスト学習 → 試験(年2回)

カリキュラム内容

- 食文化の変遷
- 調理と安全
- 健康と栄養
- 食料の生産と流通
- 食品の表示
- など



デリカアドバイザー

買い物サポーターの育成

3ヶ月の通信教育 → 試験(年2回)

カリキュラム内容

- 惣菜を取り扱う方へ
- 食品の安全と信頼のために
- 役割と基礎知識
- 表示と品質管理



店頭表示で
お客様との
コミュニケーションに！

惣菜管理士とは？

三級から一級まで3年かけて履修し、食品の開発・製造・加工についてや、それにならう食品衛生・法令まで幅広い知識を習得できる研修プログラムです。資格取得後のフォローアップも実施。食品表示や法令等の変更に對しても、セミナー動画のweb配信等を通じて継続情報を提供しています。食品従事者に寄り添う資格制度です。

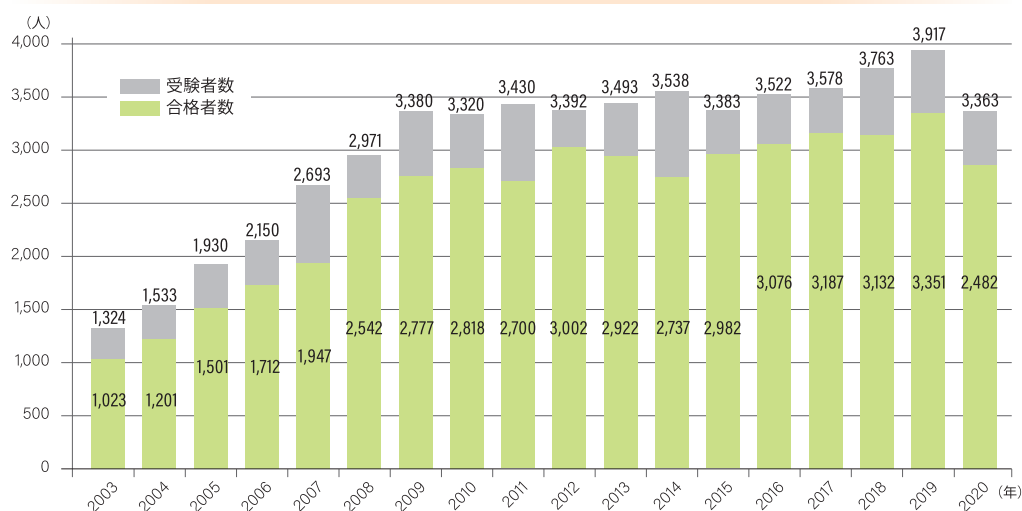


【スケジュール（募集は年1回）】

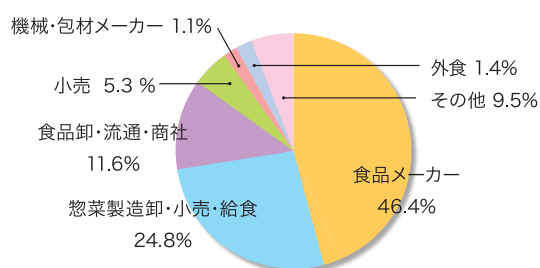


【取得者数】

惣菜管理士は2万8千人を超えました（2020年9月現在）



【取得者の業種】



【受講料】（10%税込）

	三級 養成研修	二級 養成研修	一級 養成研修
正会員	33,000円	38,500円	44,000円
賛助会員・協会員	44,000円	49,500円	55,000円
一般	55,000円	60,500円	66,000円
学生	33,000円	38,500円	44,000円

合格者の声 2019年度取得者



オタフクソース(株)
営業本部

危害想定対処の重要性学ぶ

知っていたことの確認や、改正された法律の最新情報の再確認など、とても有意義な勉強をしました。惣菜コーナーに向けた焼きそばやお好み焼きなどの調理指導を行う際は、さまざまな点に注意しますが、特に卵を大量に使用する場合はサルモネラ菌の繁殖が懸念されるので液卵を提案するなど、少しでも危害が想定される場合の対処の重要性を学びました。今後は一級取得を目指し、知識を高めて食酢やたれなどソースも含めて当社商材で付加価値商品を開発していたできるようにパイヤーさまとより深い信頼を築いていきたいと思っています。

企業の取り組み

若手教育プログラムに養成研修組み込む

当社の生産本部若手社員の教育カリキュラムでは、三級の通信教育による「惣菜管理士養成研修」を必須項目として組み込んでいます。三級では惣菜に特化して、食の安全や衛生、栄養、表示や関連法令などを幅広く網羅しているため、基礎知識を体系的に一律に学べると判断しました。結果としてOJTにおける技術習得のベースを支える基礎力向上の一助となっています。このプログラムは生産現場の3工場が共通で取り組んでいます。受講者が年々増えて「惣菜管理士」取得者も増えており、知識が共通になることで生産体制や連携がより強固になってきていると思います。



(株)ロック・フィールド
執行役員生産本部長

デリカ アドバイザー

デリカアドバイザーとは？

惣菜専門店やスーパーマーケット、百貨店などの惣菜売場で働くリーダーが、惣菜を調理・販売する際の注意点、衛生や食品表示等の食品法令、バックヤード・厨房での作業工程を通信教育で学ぶ研修です。

【スケジュール（募集は年2回）】

第1回(春)		第2回(秋)	
4月～5月	養成研修の申し込み	10月～11月	
4月～5月	テキスト等の発送	10月～11月	
5月～7月	通信教育(添削問題1・2)	11月～1月	
8月	修了試験	2月	
9月	合格発表	3月	



【受講料】(10%税込)

正会員	16,500円
賛助会員・協力会員	17,600円
協力団体	17,600円
一般	22,000円

企業の取り組み 2020年度取得



全店で「デリカアドバイザーのいる店」表示スタート

初めての取り組みとして、全16店舗の店舗リーダーにデリカアドバイザーを取得してもらいました。惣菜売場を担う責任者として、知識と技術を学んで現場の質を高めてほしいという狙いから、製造・販売現場に必要な基本的知識を、広くわかりやすく学べる研修だと思われました。16人全員が修了試験に合格したことは何より嬉しいことです。店舗リーダーは学んだことで自信を持って店内の士気を高め、店舗には「デリカアドバイザー認定証」の掲示をし、これまで以上にお客さまに安心して惣菜を購入していただける環境を作ろうと思います。

jmNews2020年11月号より抜粋

ホームミール マイスター

食に関する基礎知識を学べます



パソコンでもスマホでも
ホームページからまるごと
テキスト一冊分を無料で
閲覧できます！

※テキスト冊子は、3,300円(10%税込)で購入も可能です。

●詳しくは、こちらをご覧ください。

ホームミールマイスター

検索

<https://www.homemealmeister.jp/>



HACCP

日本惣菜協会では、HACCPに沿った衛生管理の認定事業や、衛生管理の手引書作成を行なっております。

HACCPに基づく衛生管理

日本惣菜協会では、下記2つの認定を行っております。

日本惣菜協会の2つのHACCP		
	高度化計画認定 (高度化計画・高度化基盤整備計画)	JmHACCP (惣菜製造管理認定)
主な目的	工場建設費・設備投資の融資	衛生状態の確保・価値や信頼性の向上
認定	農林水産省・厚生労働省指定認定	日本惣菜協会独自認定
対象施設	惣菜・弁当・給食製造工場、野菜加工工場	
検査内容	コーデックに基づく7原則12手順に基づいて検査	
検査時期	計画完了時	工場稼働中
立入検査	導入時に1回のみ行う	年1回継続して行う
申請から審査認定までの期間	2～3ヵ月	3～4ヵ月
現在の認定数	70事業所	74事業所

HACCPの考えを取り入れた衛生管理

日本惣菜協会では、小規模な惣菜製造工場における「手引書」を作成し、現在厚生労働省のホームページで公開しています。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000592395.pdf>

(2021年4月現在)



惣菜白書 (毎年5月頃発刊)

惣菜に関する業界唯一のデータ集。メニュー開発・惣菜市場の動向把握などに活用が可能。

- 惣菜売上高の推移
- 惣菜カテゴリーごとの売上状況
- 消費者の惣菜購入の選択基準など



中食2030

国連が定めたSDGsの目標年である2030年に向けて、コロナ禍に伴う「ニューノーマル」における経営の一助としていただくための資料として制作。



jmNews

協会活動報告や、業界全体の関心の高いニュースなどをまとめて毎月発刊。

- 対談「あの人と60分」 協会役員と各界の識者対談
- 笑顔イキイキ 現場で活躍する「惣菜管理士」、「デリカアドバイザー」を紹介
- 発見! 郷味 47都道府県の郷土料理を紹介
- 海外レポート 惣菜は世界をめぐる 世界の惣菜情報について紹介

など



jmNewsは広告掲載も可能です。

※広告掲載に関しては(株)日本食糧新聞社へ委託しております。

外国人従業員向け「衛生教育DVD」

中食業界で働く外国人従業員向けの衛生教育DVD。外国人従業員入社時の衛生教育に活用。



収録内容

- | | |
|----------|-----------|
| ① 健康管理 | ③ 工場内 |
| ・健康チェック | ・工場内備品管理 |
| ・症状の確認 | ・工場内での嘔吐 |
| ・検便検査の実施 | ・エリア別管理 |
| ② 工場入場前 | ・作業の注意点 |
| ・作業着他の着用 | ④ ユーティリティ |
| ・履物等の注意 | ・トイレでの衛生 |
| ・手洗いの注意 | ・休憩時の衛生 |
| ・白衣等の異物 | |

収録言語

1. 日本語
2. ベトナム語
3. 中国語(簡体字)
4. 中国語(繁体字)
5. ミャンマー語
6. タイ語
7. 英語

【詳細・購入のご案内】

<https://www.nsouzai-kyoukai.or.jp/publishing-dvd/>



新・生産物賠償責任保険への加入(正会員のみ)

表示ミスによる商品回収や異物混入によるけがなど、様々な事故への補償を、一般的なPL保険より割安な価格で加入可能。

日本惣菜協会 入会メリット

- ▶ 会員相互の交流・情報交換の場のご提供
賀詞交歓会や総会など、幅広い業界の多くの方々がいらっしゃる交流・情報交換の場にご参加いただけます。
- ▶ セミナーや各種視察へのご招待
「新春セミナー」や総会での「記念講演」、全国8支部の「支部セミナー」等にご参加いただけます。
- ▶ 国内外研修へのご参加 ※正会員・賛助会員のみ
- ▶ 各種養成研修の会員価格での受講
「惣菜管理士養成研修」「デリカアドバイザー養成研修」受講料が割引価格となります。
- ▶ 惣菜データ集「惣菜白書」をはじめ、協会出版物の1冊無料配布 ※正会員・賛助会員のみ
- ▶ 協会出版物の割引販売
- ▶ 協会機関誌「jmNews」の配布・配信
- ▶ メールマガジンの配信
協会からのお知らせや人事労務・行政情報など。
- ▶ 外国人従業員向け「衛生教育DVD」1枚無料配布 ※希望者のみ
- ▶ HACCP支援法審査料の優遇 ※正会員のみ
- ▶ 共同購入・PL保険制度へのご参加 ※正会員のみ
- ▶ 優良社員表彰制度 ※正会員のみ

日本惣菜協会 入会について

【会員区分ごとの入会要項】

	正会員	賛助会員	協力会員								
加入資格	惣菜の製造・販売を業とする者 ※そうざい製造業または 飲食店営業の免許所有の者	協会の目的に 賛同した者	外国人技能実習に伴う 監理団体及び 送り出し機関								
入 会 金	30,000 円	30,000 円	不要								
年 会 費	惣菜に関わる従業員数 工場及び店舗で惣菜製造に 直接関わる従業員数 (品質管理・商品開発・生産管理・ 原料調達・購買部門を含む。 総務経理等の管理部門・営業・ 配達部門は含まない。) <table><tr><td>50人以下</td><td>60,000円</td></tr><tr><td>51～100人</td><td>120,000円</td></tr><tr><td>101～200人</td><td>180,000円</td></tr><tr><td>201人以上</td><td>300,000円</td></tr></table> ※パート・アルバイトは8時間で従業員1名と換算	50人以下	60,000円	51～100人	120,000円	101～200人	180,000円	201人以上	300,000円	120,000円	120,000円
50人以下	60,000円										
51～100人	120,000円										
101～200人	180,000円										
201人以上	300,000円										
入 会 の 手 続 き	① 入会申込書の記入・捺印（社印または代表者印） ② 会社案内など会社概要の分かる資料の添付 ③ 日本惣菜協会へ送付 ※正会員のみ、そうざい製造業または 飲食店営業許可証のコピーを添付		① 入会申込書の記入・捺印 ② 団体・企業概要の 分かる資料の添付 ③ 日本惣菜協会へ送付								
申込受付後、協会より入会金・年会費（初年度は月割り金額）の請求について連絡											

